

日本国際連合学会第17回（2015年度）研究大会プログラム

日時：2015年6月6日（土）10:00～18:15（受付開始 9:30）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 5階 501 研修室

受付場所：センター棟 1階 102 研修室 ※受付と研究大会会場が異なります。

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号（小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分）

《共通テーマ：創設70周年の国連とその課題》

9:30～ 受付

10:00～10:10 開会挨拶 大泉 敬子（日本国際連合学会理事長、津田塾大学 教授）

10:10～11:30 《特別講演》 回顧：国連の70年

司 会 大泉 敬子（日本国際連合学会理事長、津田塾大学 教授）

特別講演 明石 康（国際文化会館理事長、元国連事務次長、初代日本国際連合学会理事長）

11:30～13:00 昼休み（企画委員会・広報委員会を開催）

※昼食は施設内「カフェテリアふじ」でとっていただくのが便利です。申込書で昼食券の予約が可能です。

13:00～15:20 《第1セッション》 国連が直面する安全保障分野での課題

司 会 星野 俊也（大阪大学 教授）

報 告 有馬 裕（外務省総合外交政策局 国連政策課長）

「国連創設70周年：安保理が直面する課題」

報 告 御巫 智洋（外務省国際法局 国際法課長）

「クリミアと国際法」

報 告 東 大作（東京大学 准教授）

「亀裂を深める安保理と、国連の和平調停・平和構築活動」

15:30～16:40 《第2セッション》日本を通して見た国連とその課題

司 会 横田 洋三（人権教育啓発推進センター理事長、第3代日本国際連合学会理事長）

報 告 赤阪 清隆（フォーリン・プレスセンター理事長、元国連事務次長）

「日本外交の課題：軸足をマルチ外交へ」

16:50～17:40 《第3セッション》若手独立報告

司 会 山田 哲也（南山大学 教授）

報 告 志村 真弓（東京大学大学院）

「集団安全保障体制における国際社会の『保護する責任』

——シリア人道危機を事例として」

報 告 藤井 広重（内閣府国際平和協力本部事務局研究員）

「国際的な刑事裁判所の設置をめぐる新たな潮流の可能性

——ハイブリッド刑事法廷：国連と地域機構」

17:45～18:15 総会

18:20～20:00 懇親会（於：レストランさくら（D棟9階））

会員以外の方にも傍聴していただけます。

事前申し込みの必要はありませんので、当日受付で傍聴料1000円をお支払いください。